

非常災害時の対応について

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。
さて、渋谷区では非常時における児童の安全確保について、下記のような対応となりますので改めてご確認ください。なお、その時の状況により、見通しが立たない場合や急変することもあります。
気象庁から発表される気象警報等の正確な情報収集等に努め、安全確保に努めます。

記

	気象災害時 (台風・大雨・大雪・暴風等)	地震発生時
登校前	☐ 午前6時半の時点で、気象庁から渋谷区に特別警報や警報が発表されている場合 ⇒ <u>自宅待機とします。</u> ☐ 午前6時半の時点で、気象庁から渋谷区に注意報が発表されている場合 ⇒十分注意して登校します。 ☐ 午前10時の時点で、気象庁から渋谷区に特別警報や警報が継続して発表されている場合 ⇒ <u>臨時休校とします。</u>	☐ 震度5弱以上の地震が発生した場合 ⇒ <u>自宅待機とします。</u> ☐ 震度4以下の地震が発生した場合 ⇒余震や周囲に気を付けて登校します。
※登校に危険が伴う場合や、電車やバスが運休している場合は保護者の判断で登校を見合わせてください。 その際は欠席扱いにはなりませんので、Home&Schoolなどで学校にご連絡ください。 ※上記以外にも、交通機関の運休等により教職員の出勤が困難な場合は、自宅待機や休校となる場合があります。		
在校中	☐ 特別警報・警報及び注意報が発表され、台風の関東地方への接近が下校時刻と重なることが予想される場合 ⇒学校待機または、一斉下校とします。 ☐ 雷が鳴っているとき ⇒建物内に避難し学校待機とします。 ※ いずれの場合も Home&School でお知らせします。	☐ 震度5弱以上の地震が発生した場合 ⇒全ての活動を中止して安全姿勢をとる。 ⇒ <u>引渡しによる下校とします。</u> ☐ 震度4以下の地震が発生した場合 ⇒活動を中止して安全姿勢をとる。 ※火事等で学校に留まることができない場合は、原宿外苑中学校または広域避難場所の神宮外苑に避難します。
下校中	☐ 下校時に、関東地方へ台風の接近が予想される場合 ⇒下校後は外出を控え、家の中にいることを促し、道路状況に気を付けて下校するように指導します。	☐ 壁が崩れる、道路にひびが入る等、立ってられない程の地震が発生した場合 ⇒「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所で安全姿勢をとり、ゆれがおさまるまで待つように指導します。 ゆれがおさまったら、身近にある「子供110番の家」等に避難したり、自分の家か学校に近いほうへ向かうよう指導します。
弾道ミサイル発射等に関わる対応について		
登校前	⇒自宅待機とします。	
在校中	⇒学校待機とする。 ※下校については Home&School でお知らせします。	
下校中	⇒姿勢を低くして、窓から離れ、安全姿勢をとるように指導します。	

学校等における「熱中症特別警戒アラート」発表時の対応について
□午後2時頃に「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合 ⇒翌日の校内外での教育活動について、中止又は延期とする。＝自宅待機とする。 (過去に例のない危険な暑さ等となり、人の健康に係る重大な被害が生じるおそれがあることから、児童・生徒の生命を第一に考える。)